

ふれあい情報

速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)
 ■発行人 羽山 治美 (編集人) 林 道寛
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541
 <e-mail>taisyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp
 <ホームページ>http://tr.jtuc-rengo.jp

2015年 5月18日(月) 第205号

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

雇用守れ! 「派遣法」改悪許さず

連合、国会前で怒りの座り込み貫徹

派遣法改悪法案や残業代ゼロ法案など労働法制の改悪に反対している連合は、五月十五日(金)、午前九時から午後四時まで「怒りの国会前座り込み」を行いました。構成組織や全国の地方連合会から結集した連合組合員や退職者連合(写真下)など合計八七六名が参加しました。この行動は、連休明けの衆議院厚生労働委員会で審議が行なわれている最中、阻止に向けて委員会を奮闘する民主党などを激励するために取り組みました。

**労働法制改悪
 阻止ウィーク
 第1波行動**

あいさつする退職者連合・阿部会長



退職者連合も一八三名結集

「労働者保護ルール改悪阻止ウィーク」の最終日となったこの日、衆議院第2議員会館前から参議院議員会館前1帯は、座り込み参加者と組合旗のぼり旗などであふれました。退職者連合は、中央退職者組織の参加に加えて鹿児島、岡山、静岡、千葉など地方退職者連合からの参加も合わせて一八三名となり、予定人数を上回りました。

座り込み中は、民主党や社民党の衆・参両議員がひっきりなしに駆けつけ、行動場所の中央に設けられたアピール台の上から連帯あいさつしました。また、参加した構成組織や地方連合会の代表も阻止に向け決意を述べました。さらに退職者連合を



▲退職者連合旗をしっかりと手に。(15日、参議院議員会館前)



(写真左) 行動開始にあたり決意の述べる阿部会長。左は、菅井次長。



(写真右) 退職者連合を激励する民主党参議院議員(左から田城議員、徳永議員、大野議員)

代表して阿部保吉会長もマイクを持ち、「雇用を守ることは、社会保障制度を守ることにつながっている。改悪阻止に向け連合のみなさんとともに闘い抜く」と力強く訴えました。

正午からは、座り込み場所です。「怒りの昼集会」が開かれ、連合の古賀伸明会長や民主党の代表が決意を表明しました。

退職者連合の座り込みには、民主党の赤松広隆・高木義明両衆議院議員また相原久美子・浜野よしふみ・田城郁・徳永エリ・大野元裕各参議院議員が激励に駆けつけました。

この日は朝から好天気で暑く、連合や民主党の事務局が連携して飲み物などを参加者全員に配り、とくに熱中症対策で退職者連合参加者へのあたたかい気配りをいただきました。

なお、第2波は、同じ行動内容で六月一二日に予定されており、退職者連合は、今回同様、全力で参加することにしていきます。

暮らしを守る税金と社会保障のあり方考える

弁護士、消費者団体が市民連絡会を結成

不公平な税制を正し、富裕層や大企業への公正で適正な課税を実現することで富を再分配して社会保障制度を充実させ、広がる貧困と格差を是正しようとする元日本弁護士連合会会長の宇都宮健児弁護士などが呼びかけて「公正な是正を求める市民連絡会」が五月一六日(土) 結成されました(写真下)。会では、わが国の税制についての実態調査や研究、集会等の開催、市民にあるべき税制の意見表明や立法運動、税の使途や所得の再配分の監視などの活動を行なうことにしています。



午後一時から都内・千代田区の連合会館で開かれた設立総会には、一五〇名が参加。呼びかけ人を代表して宇都宮弁護士があいさつし、「貧困と格差が拡大している。社会保障制度を通じて所得の再分配が必要だ。しかし政府は財政難や借金を理由に社会保障費の削減を行なっている。われわれも税金問題について十分考えて来なかった。法人税通り税金を納めている大企業はほとんどないことがわかった。また富裕層はタックスヘブンを使って海外に税金逃れしている。これからは勉強する必要がある。税制についての情報や透明性が必要。全国民的な運動をつくろう」と呼びかけました。

結成総会后、記念シンポジウムが行なわれました。なお、退職者連合からは阿部保吉会長、羽山治美事務局長、菅井義夫次長、林道寛次長の四名が参加し、阿部会長が諸団体からの提言、アピールとして主婦連などとともにあいさつしました。退職者連合では、第五回幹事会で組織として参加を検討することになっています。